

自己評価報告書

平成 23 年 5 月 18 日現在

機関番号：14301

研究種目：若手研究(B)

研究期間：2008～2011

課題番号：20720185

研究課題名(和文) 明清時代の華南とヴェトナム

研究課題名(英文) South China and Vietnam during Ming and Qing dynasties

研究代表者 山崎 岳 (Yamazaki Takeshi)

京都大学・人文科学研究所・助教

研究者番号：60378883

研究分野：東洋史

科研費の分科・細目：東洋史・東南アジア史

キーワード：中国・ヴェトナム・明清・国際関係・華南・土官・壮族・交易

1. 研究計画の概要

研究は基本的に文献史料に依拠して行い、対象時期を明代後半から清代初期の16-17世紀に限定する。研究のための視点として、「海城」・「陸城」・「海と陸をつなぐもの」という三種のアプローチを試みる。20年度には広東・海南周辺海域、21年度以降には雲南や広西等、地方官府や土司の動向に焦点をあて、中越両国間の民間交流の実態を明らかにする。中国の地方志・上奏文・文集、ヴェトナム側の史籍としては各種史書・政書、そのほかヨーロッパ人による文献として Hakluyt 叢書及びイエズス会年報・書簡集等を精査する。中国は広東・広西・澳門、ヴェトナムはハノイの漢喃研究院、リスボンおよびゴアの文書館等で文献調査を行いつつ、現地の研究者と情報の交換をはかる。期間前半にヴェトナム語、後半にポルトガル語の習得に努める。また、ヴェトナム文献の読解のため、チュノムについても現地の研究者の教示を得ながら身につける。

2. 研究の進捗状況

計画段階では明末清初という時期を念頭におきながら16-17世紀を研究対象とする予定であったが、現在のところ、17世紀には手をつけず、16世紀の前半から中盤の広東・広西・海南島などの華南諸地域とヴェトナムの関係に対象を絞って調査を進めている。具体的には、16世紀前半の莫氏政権の成立に際しての中越両国の諸勢力の動向、すなわち海城については欽州湾一帯の商人・真珠採取業者・海賊など、陸域については広西省の「土官」・「土人」と呼ばれるタイ系の住民に注目している。史料についていえば、嘉靖・万暦刊行の広東・広西両省通志、『皇明経世文編』

等については、関係記事を抜き出す作業に一段落つけることができた。ただし、府志や県志、個人の文集は数量的に膨大なこともあり、いまだ調査を継続中である。ヴェトナム側の文献は当該時期のものは非常に乏しく現在の段階では『大越史記全書』に頼るほかない。ヴェトナムの学界においても莫氏政権に対する再評価が進んでおり、ハノイ調査の際にも研究書や論文集の購入を試みたが、多くが品切れで入手は進んでいない。ポルトガル語史料についていえば、すでに日本語訳されている16世紀の旅行記やイエズス会関係資料集は、中国を対象とするものがないわけではないが、基本的に日本との関係に主眼があり、とりわけヴェトナムに関する言及は限られている。これまでの調査で、中国は16世紀中葉以降、ヴェトナムは17世紀中葉以降、スペイン・ポルトガルに保存されるイエズス会の報告が重要な史料となることがわかっている。すでに目録やピントの旅行記などの出版物は入手しているが、実際に原文書を扱っての研究は時間的な制約から十分に行えてはいない。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由) 17世紀についてはまだほとんど手をつけられていないが、16世紀前半から中盤にかけての基本文献は把握している。ヴェトナム語やポルトガル語については、現地研究者と議論するにはさらなる努力が必要だが、論文を読解し、現地の文書館で調査を行うことは可能なレベルに達した。広東やゴアではいまだ調査を行えていないが、ハノイ・澳門・海南・広西・リスボン等における調査は一定の成果があった。関連する膨大な文献の

調査研究はいまだ継続中だが、今のところ、これまで十分に注目されてこなかった史料をいくつか発見することができた。

4. 今後の研究の推進方策

まとまった研究成果をだすため、16世紀に時期をしぼって、関連する文献の総合的な把握に努める。一方、中越国境をこえるタイ系住民の活動に関する調査を継続し、ヴェトナム側におけるその研究史を再調査する。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計1件)

- ① 山崎岳、同化と異化——明代広西の「獠獠」と土官岑氏一族、史林、査読あり、485号、2011年、pp.38-75

[学会発表] (計2件)

- ① 山崎岳、明代中期の民族と宗族——田州岑氏と広西土司社会、史学研究会、2010年4月17日、京都大学文学部第三講義室
- ② Takeshi Yamazaki、The Reconquest onto the South?: The Controversy concerning the Conquest of Annan in Jiajing Era, Mid-Ming、Association for Asian Studies、2011年4月3日、Hawaii Convention Center, Honolulu, HW, U.S.A.

[図書] (計0件)

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

○取得状況 (計0件)

[その他]